

令和5年8月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和5年8月24日(木) 9時30分～10時28分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程
- 第1 議事録署名委員の指名
 - 第2 教育長報告
 - 第3 議 事
 - 報告第16号 県に対する要望活動について
 - 報告第17号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について
 - 第4 その他
- 3 出席委員
- | | | | |
|------|---------|---------|--|
| 教育長 | 西 田 次 良 | | |
| 教育委員 | 有 水 りえ子 | 福 丸 幸 治 | |
| | 後 藤 良 文 | 温 谷 一 浩 | |
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局
- | | | | |
|-------|---------|-------------|---------|
| 教育総務課 | | | |
| 課 長 | 中別府 和 也 | 対 策 監 | 武 田 透 |
| 指導主事 | 柏 木 友 和 | 学 校 教 育 係 長 | 山 下 浩 樹 |
- 6 会議内容
- ◎開 会 9時30分
- 西田教育長 【1 開会】
開会を宣告する。
- 西田教育長 【2 日程第1 議事録署名委員の指名】
議事録の署名人に、西田教育長と後藤委員を指名する。
- 西田教育長 【3 日程第2 教育長報告】
学校教育からですが、7月21日から1学期が終了しまして夏休みに入って、今週末までで終了ということで来週の8月28日に1学期後半の授業が開始ということになります。今のところ夏季休業中の大きな事故・事件等の報告は特にありません。このまま子どもたち全員が登校できればと思っているところです。
夏季休業中の児童生徒の活躍についてお話をしますと、中体連の県大会が7月中旬にありましたが、高原中の男子バレーが第3位、剣道男子が団体3位、個人も第3位に入っています。陸上競技が個人砲丸投げで4位と6位ということで、今回は少し入賞が少なかったかなと

感じております。

県の吹奏楽コンクールに高原中学校が出場しました。これは20人以下とそれ以上のパートがありますが、20人以下で金賞ということで、久々の金賞ということでした。その結果、南九州大会に県内2校出場して8月11日に熊本県で開催されましたが結果銅賞ということでありました。19人編成の吹奏楽部でありましたが、非常に素晴らしい演奏であったというふうに報告を受けております。

それから夏季休業中、教職員の研修がありました。7月27日に町内初赴任者等研修会ということで高原町に初めて町外から赴任された先生、10年目を迎える先生と初任者の先生26名が参加しまして、午前中は副町長による講話、新燃岳噴火の話をいただきました。ふるさとの遺跡再発見の展示が、役場1階で開催されておりましてそこを見学したのちに、町内の史跡巡りに行きました。下川原用水から霧島東神社そして祓川湧水等を研修したところです。

8月1日には第4回目の一貫教育研修会ということで、教職員に向けての統廃合の考え方の説明をいたしております。それからネットトラブルの対応ということで研修を行いました。8月21日は第5回目の一貫校育研修会を開催し、スクールワイドPBSを町内で取組んでおり2年目となりますが、宮崎大学の半田教授の講義を聞いて研修を深めたところであります。また、夏休みに学校施設の改修がありましたが、高原中学校の屋根の改修と広原小学校の体育館のLED取替え工事を行いました。

次に社会教育関係ですが、県のスポーツ少年団中央大会がありまして、サッカーがA組の3位ということでFC-VERTEX、高原少女バレーが優勝ということでありました。8月17日にはスマートウェルネスシティに本町は令和2年度から加盟しておりますが、SWC健幸グラウンドゴルフ大会を町主催で教育委員会が共催ということで、年4回行っていく予定であります。グラウンドゴルフは国民スポーツ祭のデモンストラーションスポーツの予定で国体まで継続していくということでありまして、26チーム116名が参加してプレーを楽しんでおられました。全日本学童野球で高原野球スポーツ少年団が県大会で準優勝して8月に徳島県で開催されました「阿波踊りカップ全国大会」に出場しました。2勝したということ聞いていますが詳しいことはまた報告があると思います。それから広原JVCバレーボールですが、県大会で準優勝で今週末に全九州小学生バレーボール大会が長崎で開催されるということで活躍を楽しみにしているところであります。

最後になりますが、今、統廃合の説明会を行っておりますが、学校に関しては前回報告しましたが、7月6日から13日までで、4校区で保護者に説明をいたしました。参加が168PTA戸数でした。それからそののちに、今行っておりますが7月19日から9月3日までの予定で、町政報告会を実施しております。昨日で14ヶ所終了いたしました。中身

が町立病院の事業運営、小中学校統廃合における校舎建設、地域商社及び財政収支見通しの4点について町民の皆様には報告をしているところでもあります。質問等は主に病院が多くて学校に関するところもありますが、後ほど詳しく報告をいたします。

私からは以上です。

(補足説明)

中別府課長 報告事項の方で、7月24日・25日・26日に各学校の監査が行われましたが、特段指摘は無かったところでもあります。先ほど教育長が申されました、高原野球スポーツ少年団の「阿波踊りカップ全国大会」につきましてはベスト8ということで伺っております。

連絡事項の方ですが、8月29日の高原町小中一貫教育校準備委員会につきましては、町政報告会が9月3日まで開催される関係上、9月26日に延期をいたしております。9月15日は学校訪問で高原中学校となっております。9月16日は広原小学校の運動会が開催されます。

以上でございます。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

8月17日のSWC健幸グラウンドゴルフ大会のSWCとは何ですか。

西田教育長 ～ 回 答 ～

スマートウェルネスシティの略です。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

それは、全国的に行われている活動ですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

本町も加盟をして活動に取り組んでおり、SWC事業につきましては、教育委員会だけでなくほほえみ館の健康課と一緒に事業を進めているところでもあります。

後藤委員 ～ 質 疑 ～

自殺対策専門研修会とありますけれども、宮崎県はワーストに近い方ですがその対策にどのようにして取り組むかの内容等があったのかお伺いします。

柏木指導主事 ～ 回 答 ～

確かに宮崎県は下から何番目かのワーストになっております。都城の新生病院からドクターを招きまして、自殺予防に対する研修が行われたところでした。あと、県の人権同和教育課の指導主事が来られまして、SOS出し方についての研修も行われました。9月1日ですが以前でいうと夏休み明けの2学期の始業の日が毎年自殺する子どもたちが多いため、それに向けてしっかり準備研修をして、声掛けをしっかりと

しましようという内容の研修が行われたところでありました。また、健康課からも2名今回参加されていまして、また対策をとっていければというふうに考えております。今回いただいた資料については、各学校の校長先生方にも配布する予定であります。

福丸委員 ～ 質 疑 ～

以前、教育長がお話しされていた子宮頸がんについての要望ですが、児童生徒また保護者に向けての勉強会をしていただきたいと思えます。

武田対策監 ～ 回 答 ～

子宮頸がんのワクチン接種につきましては、関係課と話をしましたら、中学1年生を対象に通知を出したそうです。また、チラシ等も配布をして、理解を深めているということでありました。また、学校としても機会を見つけて勉強会等を考えているところですが、本年度は教育計画も決まっていますので、次年度以降前向きに考えていきたいという話は伺っているところです。

有水委員 ～ 質 疑 ～

8月2日に高原子ども未来議会の議員認定証書交付がありますが、各学校の子どもさん達が選ばれて認定証書を受けて準備段階だとは思いますがそのあたりの流れをもう少し詳しく教えていただけないでしょうか。

武田対策監 ～ 回 答 ～

子ども議員は全部で15名で、教育長から子ども議員に議員認定証を交付いたしました。認定証交付後に聞き取りを行いました。聞き取りというのは、質問した内容に関して担当課がどういう意味で質問しましたかという確認作業になります。その後、子ども議員に議会はなんぞやということも勉強会を実施しました。その後、役場にはどのような課がありどのような仕事をしているか庁舎内見学を行いました。最後に、議場で実際にどのように質問をするのかとの体験を行ったところです。

有水委員 ～ 質 疑 ～

最終的に、この子ども議会は秋休みに行われるのですか。

武田対策監 ～ 回 答 ～

10月10日の9時から予定しております。

【4 日程第3 議事】

西田教育長 《報告第16号 県に対する要望活動について》

中別府課長 (資料に基づき説明)

温谷委員 ～ 質 疑 ～

資料1の要望事項一覧ですが、要望1から要望9までありますが、1から9は要望の強い方から順番に挙げてあるのですか。それともランダムに挙げてあるのですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

温谷委員からありましたように要望の強い方から順番に挙げてあります。要望1から3につきましては、直接知事に要望を行ったところでもあります。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

要望1から3は知事発言項目と書いてありますが、それが今言われたことですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

前原議長、丸山県議も同席していただいて、直接知事に要望を行ったものであります。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

知事に対する要望事項は数が限られているのですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

特段、数は決まっておりませんが、各課重要な事項について要望を行っているところであります。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

重要な要望事項はどのあたりで決めているのですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

重要なものとは町民に直結するような事項等であると考えているところであります。

西田教育長 《報告第17号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について》

中別府課長 (資料に基づき説明)

後藤委員 ～ 質 疑 ～

1 ページの(2)教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信とありますが、ここだけがC判定になっていますけれどもどういった取り組みをしていくのかここに載っていますけれどもお伺いします。

中別府課長 ～ 回 答 ～

定例会の傍聴につきましてはなかなか広報が至っていない部分も多数あるかと考えておりますが、やはりホームページや広報紙等での日程案内をしていきたいと考えております。また、温谷委員から以前提案がありました、定例会の開催日や開催時間も検討していかなければいけないと考えているところであります。例えば年1回、日曜日開催といった意見をいただいておりますので、町民の方が出席できるように取り組んでいきたいと考えております。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

遠藤宏美准教授は、歳とか含めてどんな方なんでしょうか。分かれば教えてください。

中別府課長 ～ 回 答 ～

私自身、直接お会いしたことは無く、メールでのやりとりでございまして、本来であれば直接お会いして評価をお願いすべきところですので、今後は足を運んでお話を伺いたいと考えております。なお、えびの市においてもこの評価につきましては、遠藤先生の方をお願いしているということでありました。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

遠藤先生には何年くらいお願いしているのですか。

西田教育長 ～ 回 答 ～

最初が令和元年度で5年目になります。女性の方で中堅の先生で、学校教育についての専門の先生で統合関係につきましても専門の先生で、令和2年の「学校の在り方検討委員会」の時に有識者で入っていただいた先生です。評価については5年目になっています。

福丸委員 ～ 要 望 ～

先ほどの傍聴の件も、課長の前向きな答弁をいただいてありがとうございます。そこで他の自治体を見てみたところですが、要望ですが、定例会を第3水曜日に開催するといった固定されているところもあります。議会とかいろいろあると思いますが、今後検討していただきたいと思えます。

中別府課長 ～ 回 答 ～

今、ございましたように議会が開催されない月等はある程度定例会の開催日の固定は可能かと考えますので、教育委員の皆様方の意見を伺いながら検討していきたいと考えております。

【5 その他】

西田教育長 (1) 町政報告会について

中別府課長 町政報告会につきましては、御案内のとおり7月19日(水)から9月3日(日)まで町内22会場で行うこととし、昨日までに14会場で実施されております。

資料3を御覧いただきたいと思いますが、町民の方にはまだ公表しておりませんので「取扱注意」をお願いいたします。

8月18日(金)までの町政報告会での学校統廃合等に係る意見を集約したものになりますが、御覧のように地区によっては、統廃合について厳しい意見もあるところであります。

高原小学校の耐震関係、教室数、通学支援でのスクールバス運行等について多くの意見が出されております。

町政報告会が全て終了しましたら、同様に意見を集約し報告をさせていただきます。

説明は以上であります。

有水委員 ～ 質 疑 ～

学校が統合することに対する反対意見が〇〇地区であって、議員の方々もそういう動きをされているという話を聞きました。今後そういった意見は全く無視も出来ないと思いますが、ただ新校舎が建設できないという状態があることで悩ましいなと思ったのでどのように捉えていったらいいのかなということをお伺いしたいと思います。

温谷委員 ～ 質 疑 ～

今の質問に関連して、この意見・提言等は、一人の人が1個出されたのではなくて一人の人が複数出されたのも書いてあるのですか。

中別府課長 ～ 回 答 ～

温谷委員の御質問ですが、一人の方が複数言われたのも書いてあります。有水委員の御質問ですが、教育委員会としましては、学校規模適正化基本方針にあります統合方針で進めていきます。

なお、町においては厳しい意見もあるということで、はっきり決まったことではありませんが、児童生徒の保護者並びに保育園、幼稚園の保護者にアンケートを取るような話も出ており、そのアンケートを受けて最終的な判断をするというような状況であります。

西田教育長 準備委員会は当初から8月26日に予定していたんですけど、ずいぶん早い時期から計画しておりましたが、町政報告会が9月3日までかかるということで、9月26日に延期しまして、また延期したことにつきましては町政報告会でも説明をいたしております。

西田教育長 全体を通して委員の皆様から、何かありますか。

福丸委員 【報告】

8月3日から4日に佐賀県で開催された九州地区市町村教育委員会研修大会に参加しましたので報告をさせていただきます。とてもいい勉強になって参加者と交流も出来て、また研修会に参加したいと思っています。研修大会では行政の方から部活動の地域連携ということで話がありました。皆さんも御承知と思いますが、子どもが少なくなったりなかなか部活動もままならないという状況もあるということで、それに関わらず学校における部活動の改革の必要性ということで行政の方から詳しく話を伺ってまいりました。部活動の意義ということで生徒の自主的・主体的な参加による活動を通じての責任感・連帯感を涵養する。生徒同士と生徒と教師の好ましい人間関係の構築といったところの話もありました。今後の部活動の課題としては、少子化が一番大きいネックになっているということもあります。学校や地域によっては、存続が厳しいというところもあります。あと必ずしも専門性や意思に関わらず教師が顧問を務める指導体制の継続は、学校の働き方改革が進む中、より困難になってくるとの話がありました。

そういったことを含めて、今後は少子化が進む中でも、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむ機会を確保した方がいい。「地域の子供たちは、地域で育てる」という意識の下、生徒のニーズに応じた多様で豊かな活動を実現する。生徒のみならず、地域住民にとってもより良いスポーツ・文化芸術の環境整備を進めていく。いわばこれは大きく言えば「まちづくり」といったところの話もありました。いろいろと多忙な先生、また地域との連携といったことを今後も見据えて、より良い働き方改革、地域に合った連携や地域移行の部活動の在り方等について話がありました。研修に参加させていただきありがとうございました。

福丸委員 【質問】

質問が2点あります。1点目が今後の学校の計画ということで、先ほど課長より話が合ったようになかなか統合もせずということで地域における衰退も進むということでそのままという話も出ています。そういう中ですが、どっかでか舵を取らないといけないという大きな判断をする時期が今きているのかなと思っていますので、教育長をはじめ皆さんで取組んでいただけたらと思います。

来週から学校が始まるということで、夏休み明けで学校に登校でき

ない子や引きこもりといった子どもさんがいる中で、今後統合する中で小学校から中学校に行くとき大きな壁があってなかなか馴染めないところもあるということで話を聞いています。そういう新たな環境で順応できない子供たちもいらっしゃる中で、中1のギャップというのを解決するために5・6年生と中学生といったところの中学校の仕組みが今後できないのかなと思ったところもあります。それが1点目であります。

あと一つそういった取り組みもある中で、体育祭とか大きな行事また町独自の学校を取込みながら地域の皆さんを含めての大きな行事というのが10月からあるようですが、体育祭も中学校・小学校一緒にしてはどうかと思ったりはしていますが教育長のお考えをお聞きしたいと思います。

西田教育長 【回答】

中1ギャップの解消の手立てとしましては、統合した場合には小中一貫教育校を目指しますので、小学校と中学校の交流も考えてまいりますし、5・6年生の教科担任制、今もやっておりますが、これを中学校から先生を乗り入れて授業をする、あるいは小学校の先生が中学校に行き授業をするということで考えております。また小中一貫教育として学習指導だけではなくて、子どもたちの生徒指導に関することも連携をして9年間の中で取り組んでいきますので、ある程度小学校から中学校の接続は円滑にできるのではないかと考えております。あとはその距離が離れますのでそこは工夫しないといけないと考えております。

それから体育祭の合同開催については、具体的ではないのですが体育祭に限らず交流は色々な行事で出来るのではないかと考えております。運動会については人数がまだ多い状況でありまして、小さい学校の小中一貫教育校では、小中合同の体育大会を開いてという考え方がありますが、人数が多いと子どもたちの出番がなかなか少ないということでこれは検討していかなければいけないと考えております。また他の行事については出来る限り交流が出来るように今後考えていく重要なことだと捉えております。

以上であります。

福丸委員 【質疑】

ありがとうございます。今後またより良い学校づくりを目指して皆さんで協力してやっていただきたいと思います。

もう1つですが、熱中症対策で、昨日が処暑ということで厳しい暑さの峠を越した頃だったんですが、まだまだ子供たちまた私たちもこんなに暑いと30度を超える猛暑といったところでなかなかお盆を過ぎても涼しくならないと皆さん感じていらっしゃると思いますが、まあ朝晩が少しずつ涼しくなったのかなとは思いますが。

まだまだ暑さが厳しいといったところで、体に気を付けないといけ

ないということもあるんですが、熱中症対策徹底を文部科学省が通知されたとは聞いています。通知はどうして出されたんですか。また、熱中症警戒アラートや暑さ指数というのを今よく聞くんですが、子供たちも部活また少年団といったところの体づくり、また皆さんとの交流といったところで始まっているんですが、日中の熱い時期を外して涼しい時間に朝や夕方にされていると思うんですが、こうゆうふう適切に判断することや児童生徒が自分たちでも体調管理ができるようにということであるんですけど、判断や児童生徒への体調管理の指導はどのようにされているのかお聞きしたいと思います。よろしくお願いいたします。

武田対策監 【回答】

通知につきましては熱中症で子どもたちが倒れたりするようなことが非常に増えていきますし、全国的に熱中症というのは、児童生徒以外の人たちも意識を高く持っていなければいけないものだとして伝えております。以前は、熱中症の通知につきましては、6月・7月に発出されることが多かったのですが、近年は5月に運動会等がありますので、4月に通知が出されるような傾向になっております。

二つ目の、児童生徒の体調管理の指導につきましては、本当に気温が30度を超える日が増えてきているということで、各学校では養護教諭を中心に取り組みがなされております。例えば保健室前に赤とかオレンジとか黄色とか青の旗を用意してござりまして、指数計を見て今日は赤だから運動場で遊んではだめだよという形で低学年でも分かるような指導もされておりますし、中には熱中症の指数計のメーターがあるんですが、それを体育館とか教室とか子供たちの目につくところに設置して、児童生徒が自分で判断できるような環境づくりをされている学校もあるということを知っております。

以上であります。

福丸委員 【質疑】

そういったところの取り組みとか、養護教諭とか先生方がされているということで、家庭に連絡とかされているんですか。子ども達が暑さとかで、体調管理や過ごし方とかこういうふうにやりましょうといった通達とか文書とかやられてるんですか。やはり学校だけでは不十分だと思いますので、地域とか家庭に協力いただかないとなかなか難しいと思いますが、やはり養護教諭を通じて文書とか配布してるんですか。

武田対策監 【回答】

学校の養護教諭が中心となって、熱中症対策はこういうふうにしていきますよとアナウンスはしております。具体的に家でどうしてほしいところまで踏み込んだ内容についての通知はできていないところであります。

後藤委員 【質疑】

台風6号で大変な被害を受けたわけなんですけど、来週から学校が始まる予定で通学路の点検を行ったほうがいいと思っています。枝が生い茂っていて暗くなって陰で滑ったりするような箇所があると思うんですけど点検は学校とかに聞き取りとかの取り組みはしないのですか。

中別府課長 【回答】

通学路安全点検会議につきましては、9月22日に実施することとしております。各学校また民生委員さんに通学路の点検をしていただきまして、危険箇所等について報告いただいております、それをもとに会議を行うこととしております。

次回定例会は、

令和5年9月25日(月) 午前9時30分～

西田教育長 閉会を宣告する。

◎閉 会

10時28分

議事録署名委員

西田次良

後藤良文